

著書紹介

著者自らが新刊を紹介します。



「深い学び」を可能にする 算数教科教育

文学部・教授・星野将直(共著)

- ▶ A4判 ▶ 112ページ ▶ 一粒書房
- ▶ 本体2,000円＋税 ▶ 2019年1月7日発行
- ▶ 新学習指導要領の全面实施を前にして教育学部系学生や若い先生向けに、算数の教科書の解釈・授業構想・展開例を通して、子どもたちがいきいきと学習に取り組み、かつ汎用的な学力を身につけることができるか示した本である。



阪谷芳郎 (人物叢書293)

交流文化学部・教授・西尾林太郎

- ▶ 四六判 ▶ 317ページ ▶ 吉川弘文館
- ▶ 本体2,400円＋税 ▶ 2019年3月20日発行
- ▶ 阪谷芳郎(1863～1941)は大蔵大臣や東京市長などを歴任し、晩年には東京・横浜万博の開催をめざした人物。本書では、明治・大正・昭和という激動の時代を駆け抜けた阪谷の人生を克明にたどることにより、近代日本の貴族院政治家の姿に迫る。



ナボコフコレクション ルージン・ディフェンス 密偵

交流文化学部・教授・杉本一直(共著)

- ▶ 四六判 ▶ 364ページ ▶ 新潮社
- ▶ 本体4,000円＋税 ▶ 2018年12月25日発行
- ▶ 小説『ロリータ』で名を馳せた亡命ロシア人作家ウラジーミル・ナボコフが若かりし日に執筆した作品群をロシア語から翻訳したコレクションの一冊。チェスの神童の生涯を描いた『ルージン・ディフェンス』を担当。



心理学概説 こころを科学する[第2版]

心理学部・教授・吉崎一人／松尾貴司／斎藤和志 他(共著)

- ▶ B5判 ▶ 200ページ ▶ ナカニシヤ出版
- ▶ 本体2,300円＋税 ▶ 2019年4月10日発行
- ▶ 本学心理学部の柱となる生理・認知心理学、社会心理学、発達心理学、臨床心理学を軸に、心理学の多領域の基礎を網羅したテキスト。第1版からほぼ全般にわたり大改訂した。豊富な図版と平易な記述、巻末の心理学用語一言解説により、初学者に最適な一冊である。